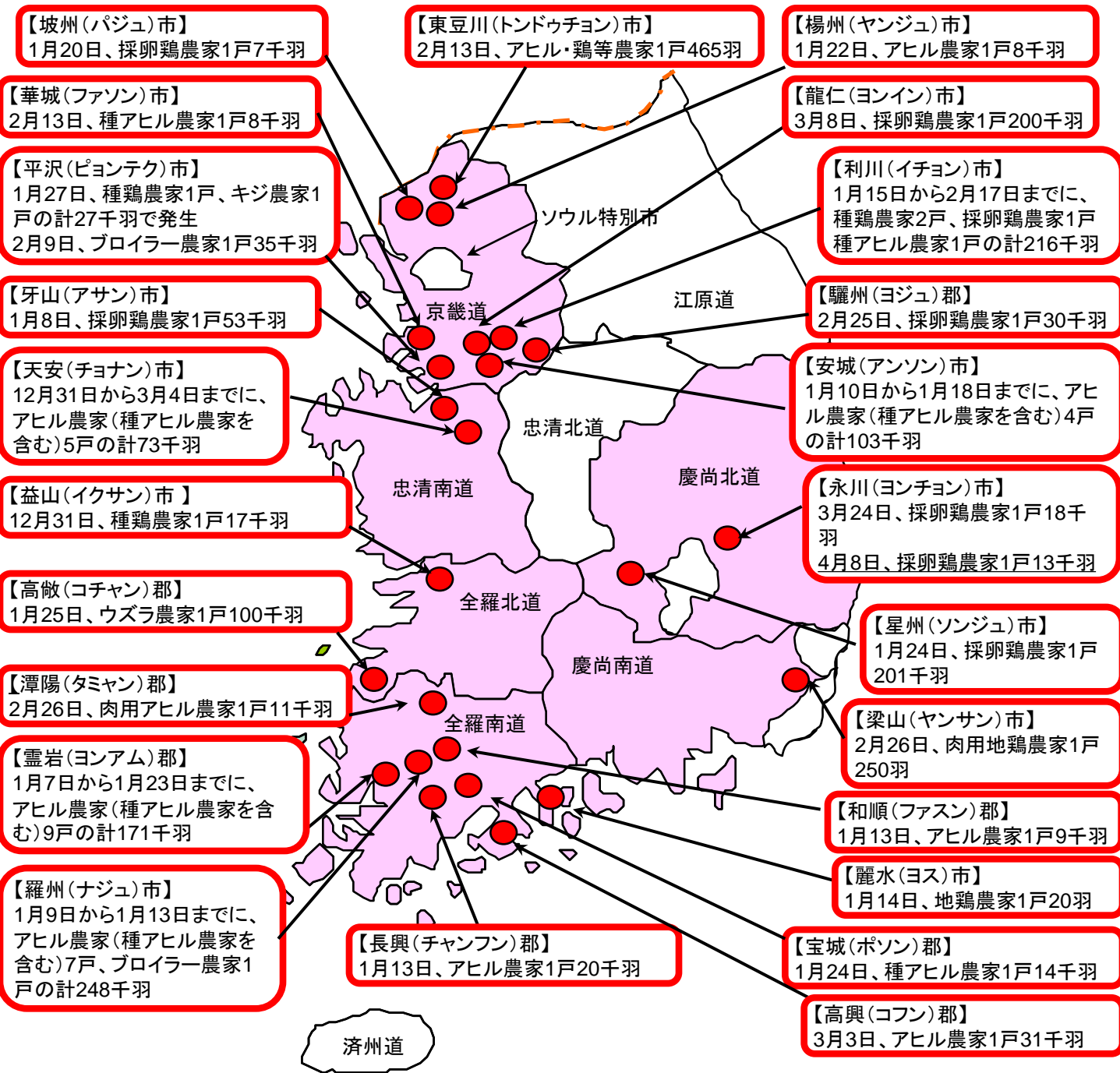


韓国における高病原性鳥インフルエンザ (H5N1亜型)の発生状況(2010年末～)



【野鳥での発生状況】

・2010年11月23日～2011年2月6日に、全羅南道海南郡、全羅北道益山市、京畿道平沢市、蔚山広域市蔚州郡など7市・道の野鳥からウイルスを分離(全17件)。
※野鳥の種類:オオハクチョウ、マガモ、トモエガモ、オシドリ、ワシミズク、ハヤブサなど

【家きん農家での発生時の防疫対応】

・殺処分(発生農場(12月31日～4月8日:52農場)、疫学関連農場)
・予防的殺処分(発生農場から半径500mまたは3km内)
・10km圏の移動制限・サーベイランス
※3月27日付の報道によれば、269農家約627万羽が殺処分対象。